

あき ぎ な み

本庄小学校 学校だより 第11号 令和7年1月7日 文責 西村



新年明けましておめでとうございます

新しい年を、ご家族とともにお迎えのこととお慶び申し上げます。本年も、本校教育活動へのご理解とご支援を、どうぞ宜しくお願いいたします。

今年の冬休みは、高島時雨が時折降ったものの、暖かい日が続きました。本庄小へ訪れると、本庄小児童が散歩をしている姿も見受けられ、穏やかな新年の始まりを感じています。

さて、今日から3学期のスタートです。3学期は短い期間ですが、本庄フェスタや立志祭、6年生を送る会、卒業式と多くの行事を予定しています。それぞれ節目となる行事が多くあり、それら行事を通して子ども達が成長できるよう教育活動を進めていく所存です。引き続き、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

新年を迎え、新たな気持ちで目標に向かい、一人ひとりが努力できるよう、始業式には、次のようなことを話しました。

① 夢をもって一步一步、努力を積み重ねていきましょう。

新しい年の始まりに夢や目標を持つことは大事なことです。毎日を漫然と過ごすのではなく、目標を持ち努力を続けることで、夢やなりたい自分を手にすることができるのです。

皆さんも知っているように大谷翔平さんは、『マンダラチャート』に「夢」だけでなく、日々、努力することを書き、実行していきました。「夢を見た」で終わらせず、有言実行の抱負になるといいですね。

② 『気づき・考え・実行しよう』

学校運営協議会で、6年生の人たちは、地域の方々と話す機会がありました。素敵な本庄小にするために、「あいさつ」をしっかりとするとよいのではないかと『気づき』、多くの人がそれを取り上げ、地域の方に伝えていました。今度は、それを『考え、実行する』ことが大切です。

自分から行動できればとても心地よいし、自分を成長させることにも繋がります。「気づき・考え・実行する」を合言葉に、自分たちの力で、本庄小学校をもっともっと素敵な学校にしていきたいと思います。

1月～2月上旬の行事予定 (再掲)

1/ 7日(火) 3学期始業式 11:20-斉下校	20日(月)～24日(金) 学校給食週間
8日(水) 給食開始、全校14:00下校	23日(木) 本校入学説明会(午後)
9日(木) 1～3年 発育測定、訪問貸出	27日(月) 学校応援団(朝読書)
10日(金) 4～6年 発育測定、JRC活動	2/ 3日(月) 本庄フェスタ
16日(木) 避難訓練(不審者対応)	PTA家庭教育学級:スマホ教室
17日(金) クラブ活動、PTA地域委員会	3日(月)～7日(金)ふれあい週間
※親子読書の日(17日(金)～26日(日)まで)	4日(火) 安曇川中学校入学説明会
20日(月) 学校応援団(朝読書)	5日(水) 4・5・6年スキー教室
	6日(木) 新入児体験入学

※今年度、最後の読書週間となります。読書活動は、読み取りの力がつくだけでなく、豊かな心の形成を促します。親子での楽しい「ひととき」をもつことにより、子どもたちの心を落ち着けたり、コミュニケーション力を高めたりします。ぜひ、読書を通じ、感じたことなどを楽しく伝え合ってください。

学期末には、お忙しい中、懇談会やPTA活動についての連絡会に参加いただき、ありがとうございました。PTAという場合は、保護者と職員が信頼関係を結び、手を取り合って子どもを育む場であることを改めて感じました。引き続き、協力し合いながら子ども達の成長を応援していきましょう。

12月初旬にアンケートを実施いたしました。保護者の皆様には、ご多用の中ご協力いただき、誠にありがとうございました。下に結果を載せます。

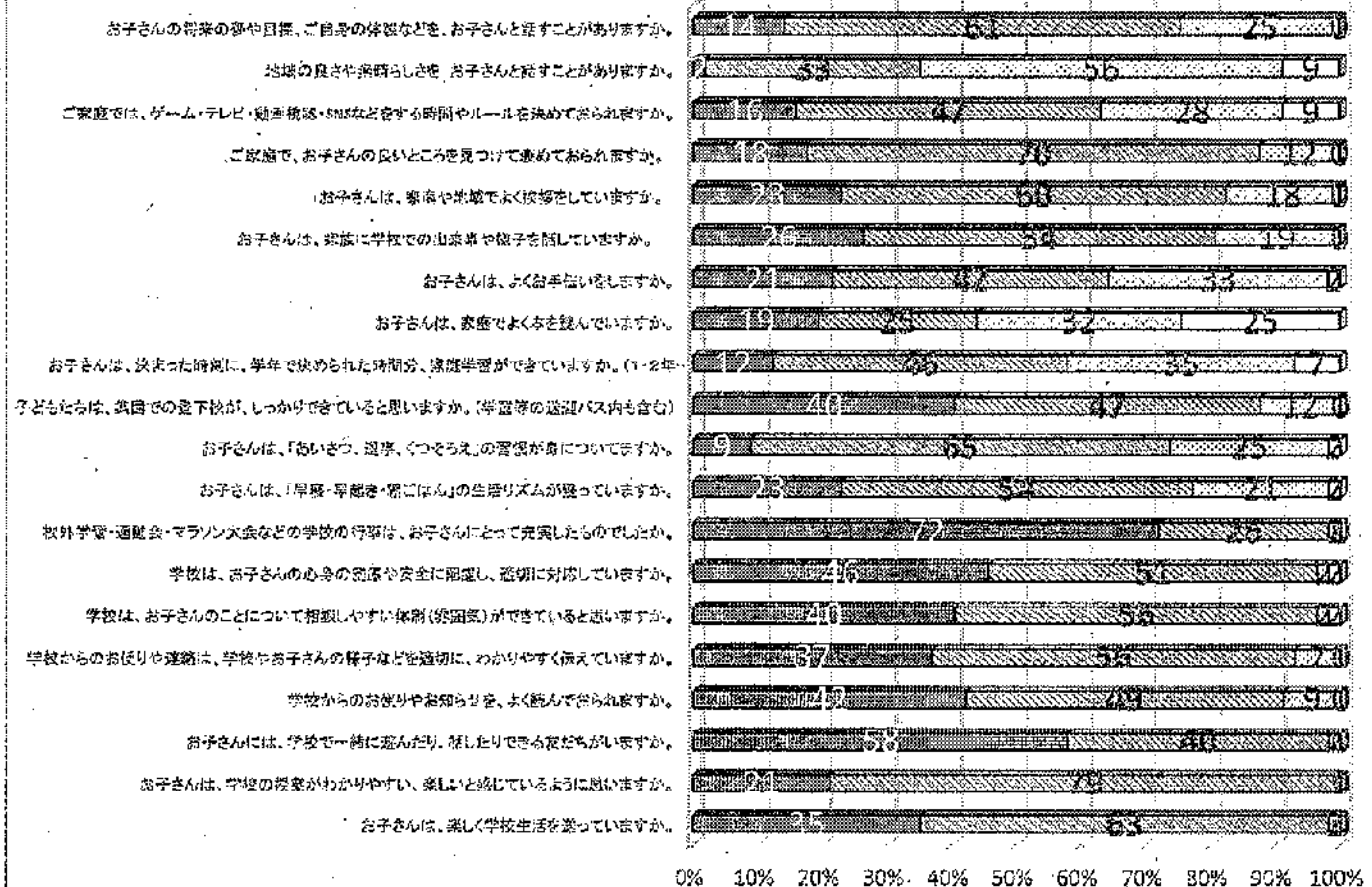
後期 保護者アンケート

■ A 強い肯定

■ B 肯定

■ C 否定

□ D 強い否定



「楽しい学校生活」「学校で一緒に遊び話せる友達」「学校行事の充実」「相談しやすい体制」「心身の健康や安全」の項目については、95%を超える高い肯定評価(AとB)をいただきました。子ども達は、日々様々な行事や活動で大きく成長しています。また、保護者や地域の方に参観していただいたり、ともに活動していただいたりすることで、子ども達の達成感や満足感も倍増します。今後も誠実で丁寧な対応をすすめることで、子ども達のさらなる育成を目指していきたいと思ひます。

また、「学校の授業がわかりやすい、楽しいと感じている」の項目についての肯定評価は、1学期の100%です。職員は日々わかりやすい授業を目指して、ICT(タブレット)の効果的な活用をはじめとする様々な授業改善に取り組んでいます。今後もすべての児童が『分かる・できる』を実感できるように、指導法の工夫と改善を行いながら学習活動の充実に努めてまいります。

一方、「学年で決められた時間分、家庭学習をする」「お手伝いをする」という習慣が今一歩という点や、家庭での読書の時間が短く、ゲーム・テレビ・YOUTUBEの動画視聴などSNSをする時間やルールが決められていないという点などが課題として挙げられます。読書については、毎日朝読書をしたり、「ぶっくママ」の皆さんによる朝の読み聞かせをしたりして、学校では子どもたちが本が好きになるきっかけづくりをしています。今後は、毎学期の『親子読書週間』に、学校でのきっかけづくりをうまく家庭での《家読》につなげられるよう取組を進めていきたいと思ひます。

最後になりましたが、これらの学校評価アンケートの結果を真摯に受け止め、今後の指導に生かしていきたいと思ひます。これからも、ご協力をよろしくお願ひいたします。